









# 山稼き送金、52兆円

## 過去最高、危険地域へも途上国の若者流出に懸念

【カンパイ共同】新興国を中心と発展途上国から欧米やペルシャ湾岸諸国などに移住した出稼ぎ労働者による母國への送金額が伸び続けている。世界銀行によると2014年は前年比4.4%増の4360億ドル(約52兆円)で過去最高。低賃金の労働需要があるほか、出身国が増加する労働人口を吸収し切れず、危険地域への出稼ぎも増えているとみられる。

17年には4790億ドルに達する見通し。

(42)は「出稼ぎの給与はムンバイより少し高い程度。月給は最低300ドルからだ」と説明する。

インドからの出稼ぎで

は昨年、イラクで看護師

がイスラム国に拉致され

たほか、情勢が悪化した

イエメンで多くの労働者

が救出されたばかり。

それでも応募者が絶えないのは「住み込みで食費込み」が多

いのが理由。

金を制限する雇用シス

ト・ボムキ氏は今後も

このほど展望台が完成し

ト・ボムキ氏は今後も

</



会館改築、健康保険で工夫  
「地方が強くなれば中央も」(下)

## 地方団体があげる苦悩の声

第1回日系連合会の集い

# ウバツーバ日本祭り盛大に



## 会館も所有し活動活発化

6月4日から7日かけて、聖地ウバツーバ市で「第8回日本文化祭り」が開催され、延べ1万3千人を動員した。今年第8回目を数えるこの祭りは、ウバツーバ市公認団体になり、同年から開催の「日本文化祭り」は毎年規模が拡大し、8回目の今年は「日伯外交樹立120周年」にも認定されている。12年以来、同協会は市内に会館も持つており、各種会合が行われている。

# 百周年で復活の日系団体

## 日系市長が戦後7周年事業へ

Anibraが、設立か開催している事実に、大きな敬意を表すると共に、関係者の尽力に感謝する」と述べた。

逃亡奴隸の隠れ里「キロボーラー、インディオ部族、移民が次々に入つて町が拡大し、労働階級とホテル経営者などの資本家や別荘を持つ富裕層など、人種も経済も異なる人々が共生する現実を市長は説明

マ・アネさん(75)、「ウバツーバ市はカラグアタツーバ市と共に、伯国有数の輸出用

生産業者のカミヤ

第8回ウバツーバ日本

世は、「ウバツーバ市と

妻の产地。今回の出店

で、砂糖をまぶしてお

く出ます」と語り、ひき

菓子にしたもの、生姜ア

イス、生姜ジュースなど

が伯人のお客さんによ

り、有機農場や生姜製品

観光にも力を入れてお

り、有機農場や生姜製品

で、砂糖をまぶしてお

く出ます」と語り、ひき

菓子にしたもの、生姜ア

イス、生姜ジュースなど

が伯人のお客さんによ

